

市政記者各位

2024年7月26日
福岡市博物館

ふくおかの歴史や文化の魅力を紹介する2つの企画展を開催します。 「墨蹟」・「石里洞秀～江戸の福岡藩御用絵師～」

福岡市博物館では、歴史、考古、民俗、美術の各分野の学芸員が、さまざまなテーマを設け、博物館資料や館外の文化財を展示しています。このたび、以下の通り企画展を開催いたしますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

① 墨蹟

7月30日（火）～10月6日（日）企画展示室2

墨蹟は、もともと紙や布に筆で墨書きされた文字のことですが、日本ではとくに禅宗の高僧がしたための書を「禅林墨蹟」と称し、これを略して「墨蹟」と呼び慣わしています。文字そのものの美しさでなく、筆跡の背後に示された精神を重視するものです。

本展覧会では、館蔵コレクションのなかから、^{そうふくじ}崇福寺の住持を務めた^{こうげつそうがん}江月宗玩など、禅僧がしたための禅句・偈頌・尺牘（書状）・^{ぞうざん}像賛等20点を紹介します。筆跡とともに、文字に込められた意味の深さに触れてみてください。

② 石里洞秀～江戸の福岡藩御用絵師～

8月6日（火）～10月6日（日）企画展示室1

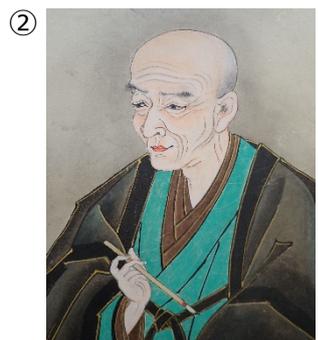
福岡藩御用絵師でありながら福岡ではなく江戸で活躍した石里洞秀。その画業について、「今わかっていること」と「わからないこと」を整理し、貴重な初期作例を公開するとともに、洞秀の生年に新仮説を提示するなど、博物館の研究活動をご紹介します。29点を公開！

【開催概要】

- ・場 所 : 福岡市博物館 2階 企画展示室
- ・時 間 : 9時30分～17時30分（入館は17時まで）
8月25日（日）までの金・土・日と、8月12日（月・祝）～15日（木）は午後8時まで開館（入館は午後7時30分まで）
- ・休館日 : 月曜日（月曜日が休日の場合は翌平日休館）
8月12日（月・祝）～15日（木）は開館し、8月16日（金）は休館
- ・観覧料 : 一般200（150）円 高大生150（100）円
中学生以下無料
（ ）内は20人以上の団体料金、料金は常設展示室・企画展示室共通



雪村友梅墨蹟
「紅炉一点雪」



石里洞秀肖像